

教育民生常任委員会 摘 録

1. 開催日 令和7年7月11日(金) 第3委員会室
2. 出席委員 前田智永委員長 國利知史副委員長 近藤久子 岡野茂 青山学 松森潤平
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 橋本和憲議事事務局主任主事
5. 説明員 なし
6. 傍聴者 なし
7. 会議に付した事件
 - 1 所管事務調査の今後の進め方について
 - 2 その他

午前10時3分 開 議

○前田智永委員長 教育民生常任委員会を開会いたします。出席委員全員ですので直ちに開催します。傍聴、写真撮影、録音、録画を許可しております。

1 所管事務調査の今後の進め方について

○前田智永委員長 それでは早速、協議事項に入ります。まず、所管事務調査の今後の進め方ということで、事務局に上げていただいているのですけれども、皆様で決めていただいた、教育条件整備について、男女共同参画について、健康寿命の延伸についての3点に決定しております。進め方として、3点を同時に進めていくのがいいのか。それとも、まずはこのことから重点的にしていくということにするのか、まず皆様の御意見を伺いたいと思います。副委員長。

○國利知史副委員長 私が総務常任委員会のと きにどうだったのかを考えて思ったのですけれども、例えば、2年間にわたって3点をするではないですか。それを並行してするのか、まずはこれをして、それが終わり次第これをするという形にするのか、どの方向で整理していくのかを今日議論することですか。

○前田智永委員長 そうです。これまでの教育民生常任委員会では、項目が5点あったりしたので1つずつというわけにはいきませんでした。まずこれとこれをしていきながら、次の委員会で所管課の担当の方に話を伺ってみようというのを常にしてきた経緯がありますが、今回は3点なので、重点的にしていく方法もありなのかなと私は個人的に思います。どれも深い内容になってくるかと思しますので、こういう情報があるのでこういうところに行ってみようとか、こういう方に話を聞いてみようというのを常にしながら3点をしていくけれども、まずここに行ってみませんかとか、視察に行くのであればここがいいのではないかと提案がもしあれば、常にアンテナを張りながら3点をしていくことになるのかなとは思っておりますけれども、まずこれをしてみませんかというのがもしあれば皆様に聞いてみたいなと思ったのです。

○近藤久子委員 実は、日本女性会議というのがずっと開かれています。コロナ禍のときには1年くら

い休まれたと思うのですけれども、今年は奈良県の橿原市であります。私は苦小牧にも行きましたしあちらこちらに行っているのですが、その県の知事の話がすばらしいし、ゲストの話もすばらしいし、内閣府がデータを示すのですが、とても貴重なデータについて聞くことができます。できれば、この日本女性会議 2025 橿原に本委員会で行ければ本当にいいなと。アンミカさんや有森さんの話も聞けます。それはプラスしてなののですけれども、なぜかと言うと、男女共同参画プランを書き換えるために、既に市民アンケートを行ったり、今から大きく進もうとしているときに本委員会で挙げさせていただいて、男女共同参画とは何なのかと。今、庄原市のプランはどうなっているのかと。それが、皆さんのアンケートによってここが変わっていくのだと。今、少子化に関連してこのことも挙げられていますので、ぜひ皆さんでここに行けたらいいなと。分科会もあるのですけれども、分科会の会場が遠かったり行きにくかったり、本会場から近鉄に乗ったりして乗り換えに結構時間がかかったり、ピストンバスがあるのですけれども、それに乗り遅れたら厳しいなということもあったり、そういう交通事情も考えながら行けばいいのかなと思います。とてもいいと思います。

○前田智永委員長 今、近藤委員から御提案のあった日本女性会議 2025 橿原ですけれども、先日、事務局から案内があったと思いますが、モアノートの教育民生常任委員会の参考資料のフォルダーの中に資料が入っていますので、いま一度、日本女性会議のチラシを見ていただいて、交通事情について、どうですか、事務局。行けそうですか、厳しいですか。当日の朝の時間とか。12時半からになっているので。奈良県の橿原、私も個人的に調べてみたのですけれども、当日の朝行くのでは間に合わないかもしれないなと思ったのです。前泊をするとすると、3泊とかになりますか。

○近藤久子委員 終わりの日はいいと思います。1日目の分科会と2日目。分科会は6人がそれぞれ手分けをしていくということによろしいのではないですか。だから、2日目に帰ると。

○前田智永委員長 言われることはよく分かります。先ほど近藤委員が言われたように、メダリストの有森裕子さん、アンミカさん、テレビでも女性としてしっかりとっておられる方なのですごく興味深いのですけれども、その前に、10月3日の分科会に向けて行かせていただくのがどうなのかなと私も思っていて、時間的に前泊をするとすると、10月2日に行かないといけません。前日の10月2日に行って、10月3日の分科会に参加してその後には帰るとすると、すてきな方たちの話が聞けずに帰るのでいかがかなとは思ったりもします。例えば、もちろん皆さんで行くのが理想的ではあるのですけれども、場所的にも公共交通的にも厳しい部分があるため、今、この教育民生常任委員会の中で皆様に案内させていただきましたので、政務活動で、議員個人でしっかりと学ばれてはどうかという投げかけをさせていただいたということではどうでしょうか。近藤委員。

○近藤久子委員 2日目がいいのですよね。

○前田智永委員長 そうなのです。暫時休憩しますか。

○近藤久子委員 はい。

○前田智永委員長 暫時休憩いたします。

午前10時10分 休 憩

午前10時17分 再 開

○前田智永委員長　それでは再開いたします。休憩間に、皆様に活発に御議論いただきましたけれども、公共交通的にも可能ではないかということで、皆様、行く方向でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○前田智永委員長　それでは、今年の日本女性会議 2025 榎原、10月3日から10月5日までの大会ですけれども、本委員会として、1日目、10月3日の分科会、それから2日目、10月4日の全体会のシンポジウム等々を視察先として決定したいと思います。いま一度、公共交通の詳細などを事務局と一緒に考えて皆様にお示ししますので、そのように予定をお願いいたします。宿泊先等も事務局と話をしていろいろと決定して皆様に御提案いたします。では、これに関しては、決定事項として、詳細については事務局と委員長、副委員長に一任していただくという形でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○前田智永委員長　それでは、日本女性会議を視察先に決定いたしましたので、それまでに所管課に話を聞くのがよろしいのかなど。まず本市の状況を知っておかなければ、学びに行っても何にもなりません。しっかりと本市に取り入れていくためにも、学ばせていただくということが重要になってくると思うので、男女共同参画についてという項目で、市民生活課が担当課になるかと思えます。それから、所管事務調査の健康寿命の延伸についても市民生活課が重複してくるかと思えますので、その辺について、まずは担当課から話を聞くという形で調整させていただいてもよろしいですか。近藤委員。

○近藤久子委員　健康寿命の延伸について、実は厚生労働省が表彰しているようなところがあるわけですね。そういう分野についても手元に資料がありますので、そういうものも参考にさせていただいて、行くところ、資料だけ取り寄せるところ。最優秀賞はどこそこと出ていますので、そういう資料を取り寄せてみる。実際に行って聞いてみたほうがいいのかなどというところには、また行っていいのかなどと思えます。資料がありますので、またお渡ししたいと思います。

○前田智永委員長　それでは、近藤委員から資料提供の申し出がありましたので、皆様に提供させていただいて、厚生労働省、国の動きもしっかりと把握しながら進めていきたいと思えます。所管課に話を伺うのはどうでしょうか、日程的にすぐ設定してもよろしいですか。御意見はありませんか。

○國利知史副委員長　今言われている所管課の分は、男女共同参画についてということですね。私が今の流れでイメージしたのは、まず、近藤議員が御提案の男女共同参画をして、その後に健康寿命の延伸と教育条件整備を。健康寿命の延伸については、第3期庄原市地域福祉計画が2026年度までなので、こちらは多分そんなに急がなくてもいいのかなと思うのです。来年度までの計画で、2027年度から新しい計画に変わるので、男女共同参画を先にして、その後でもいいのではないのですか。すぐにも取りかかって、まず男女共同参画を終わらせてから次に移るという流れでいいのかなと思えますけれどもいかがでしょうか。

○前田智永委員長　今、副委員長から、1つずつという形で、まずは男女共同参画を集中して調査していこうという御提案がありましたけれども、皆様、御意見ををお願いします。近藤委員。

○近藤久子委員　ぜひ皆さんにはその会議に出るまでにプランを読んでおいていただきたい。前期プランと後期プランで2つありますので、そういうものも読んで庄原市の実態を知っていただきたい。国の動きもありますので、女性活躍についての法律も出てきていますし、そういう資料もあればこちらで御提供いただければと思うのですけれども。

○前田智永委員長　今、近藤委員からあった男女共同参画の計画については、モアノートに掲載してい

ますので、委員の皆様、しっかりと確認していただいて、疑問点等があればしっかりと抽出していただいてから担当課と有意義な意見交換ができればと思います。近藤委員。

○近藤久子委員 女性活躍・男女共同参画の重点方針2025なのですが、女性版骨太の方針2025が公表されております。それもぜひ御覧ください。これは、今年の6月10日に、すべての女性が輝く社会づくり本部と男女共同参画推進本部がまとめて出しております。これも資料として、ぜひ皆さんに読んでいただいて次につなげていただきたいと思います。

○國利知史副委員長 視察は10月ですよ。

○前田智永委員長 はい、視察は10月です。なので、1つずつ重点的に進めることはもちろん重要なのですが、日程的に少しスピード感を持ってお話を聞いておいたほうがいいのかと。近藤委員からあった骨太の方針についてもですが、今、県がかなり、健康づくりであったり、男女共同参画であったり、集中的な担当課もつくられております。わたらしい生き方応援課という課もありますので、県の事業も合わせて、皆様には関係するところをしっかりと調査していただければと思います。スピード感を持ってということで、今回、日程調整をしておいたほうがよろしいですか。

○橋本和憲議会事務局主任主事 はい。

○前田智永委員長 では、暫時休憩いたします。

午前10時25分 休 憩

午前10時28分 再 開

○前田智永委員長 それでは会議を再開いたします。休憩間に、皆様に活発に御議論いただきましたけれども、先ほどいろいろと提案があった計画書等々、皆様にしっかりと目を通していただいた上で、所管課と有意義な意見交換ができるように御協力をお願いします。それで、読み込みの期間も設けて、今月22日、火曜日から31日、木曜日の辺りで、相手があることですので所管課の都合も伺いながら調整したいと思いますけれどもよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○前田智永委員長 それでは、もしこの中でこの日は駄目だという日があるようでしたら、後ほど事務局に言っていただければと思いますのでよろしく願いいたします。

○岡野茂委員 基本的には10時からですか。

○前田智永委員長 基本的には会議は10時からになります。

2 その他

○前田智永委員長 それでは、その他で皆様から御議論、御意見がありますでしょうか。事務局は大丈夫ですか。

○橋本和憲議会事務局主任主事 はい。

○前田智永委員長 よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○前田智永委員長 それでは本日の教育民生常任委員会を閉会します。

午前10時29分 散 会

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

教育民生常任委員会

委員長